

駒沢大学「考古学研究会」32年の年譜

年度/西暦	おもな発掘調査活動と研究活動	招待講座・刊行活動
<p>昭和40年度 1965.4~66.3</p>	<p>4月・倉田芳郎先生、非常勤講師として駒沢大学に赴任する。この年「駒沢大学考古学研究会」が発足する。</p> <p>10月・佐賀県有田町、天狗谷古窯址群第1次調査に参加。 ・長野県上田市、御牧山にて一般調査を行う。 ・茨城県新治郡千代田村にて一般調査を行う。</p> <p>2月・群馬県太田市、矢田堀・只上遺跡の調査を行う。 ・長野県上田市、信濃国分寺の発掘調査に参加する。</p> <p>3月・群馬県太田市、辻小屋遺跡の調査を行う。</p>	<p>昭和40年(1965) ・駒沢大学北海道教養学部にて研究雑誌『先史』を創刊(創刊号から第3号「1966年」発行)</p> <p>継続 ・八幡一郎(東京教育大学教授)『考古学に関する5つのW』 ・三上次男(青山大学教授)</p>
<p>昭和41年度 1966.4~67.3</p>	<p>7月・埼玉県川越市、霞ヶ関遺跡の発掘調査に参加する。</p> <p>8月・群馬県太田市、大道東遺跡の調査を行う。</p> <p>11月・天狗谷古窯址群第2次調査を行う。 ・掛ノ谷古窯址群の調査を行う。</p> <p>3月・群馬県太田市、八幡窯址群の調査を行う。</p>	
<p>昭和42年度 1967.4~68.3</p>	<p>4月・倉田芳郎先生、専任講師となる。</p> <p>7月・天狗谷古窯址群第3次調査を行う。</p> <p>8月・東京都多摩ニュータウンNo.46A 遺跡の調査を行う。</p> <p>9月・ " No.267 遺跡の調査を行う。</p> <p>2月・天狗谷古窯址群第4次調査を行う。</p> <p>3月・群馬県太田市菅ノ沢古窯址群第1次調査開始される。 ・ " 金山・寺入遺跡の調査を行う。 ・長野県上田市、信濃国分寺尼寺の調査に参加する。</p>	 <p>1968.8 神奈川県寺尾台廃寺の調査</p>
<p>昭和43年度 1968.4~69.3</p>	<p>4月・倉田芳郎先生、文学部助教授となる。</p> <p>7月・神奈川県川崎市、寺尾台遺跡の調査を行う。</p> <p>9月・天狗谷古窯址群第5次調査を行う。</p> <p>3月・菅ノ沢古窯址群第II次調査を行う。 ・群馬県太田市、入宿遺跡の調査を行う。</p>	<p>6月 ◇「先史」第4号の刊行。 (第4号から研究会の発行となる)</p>
<p>昭和44年度 1969.4~70.3</p>	<p>7月・菅ノ沢遺跡第III次調査(製鉄遺構の調査)を行う。</p> <p>・栃木県下都賀郡、西方山古墳群・観音堂遺跡の調査</p> <p>10月・栃木県藤岡町、後藤遺跡の調査を行う。</p> <p>11月・長野県佐久市、北西久保遺跡の調査を行う。</p> <p>12月・長野県長野市、大室北谷支古墳群の調査を行う。</p> <p>2月・大室古墳群測量調査が始まる。~3月</p> <p>3月・菅ノ沢古窯址群第IV次調査を行う。</p>	<p>11月 ◇「先史」第5号の刊行。</p>  <p>1969.10. 群馬県後藤遺跡にて</p>
<p>昭和45年度 1970.4~71.3</p>	<p>7月・千葉県岩井町にて西方山古墳群・観音堂遺跡の集中整理を行う。 ・栃木県上三川町、大野・願成寺遺跡の調査を行う。</p> <p>8月・ " 仏沼遺跡の調査を行う。</p> <p>11月・天狗谷古窯址群第6次調査を行う。</p> <p>12月・長野県長野市、大室古墳群測量調査。 ・上三川町にて大野・願成寺遺跡の集中整理を行う。</p> <p>3月・菅ノ沢古窯址群第V次調査を行う。</p>	<p>9月 ◇「先史」第6号刊行</p>
<p>昭和46年度 1971.4~72.3</p>	<p>この年博物館講座開講する。</p> <p>5月・東京都文京区本郷4丁目の発掘調査を行う。</p> <p>6月・東京都、多摩ニュータウン小山田遺跡の調査。</p> <p>7月・千葉県市原市、南総中遺跡第1次調査の開始。</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習(窯分布調査)を行う</p> <p>12月・大室古墳群測量調査。~2月</p> <p>3月・菅ノ沢古窯址群第VI次調査を行う。</p>	<p>12月 ◇「先史」第7号の刊行。</p>

昭和47年度
1973.4~73.3

6月・南総中遺跡第2次調査を行う。～12月
・千葉県市原市、雪解沢遺跡の調査を行う。
・長野県望月町にて博物館実習（石仏調査）を行う。
11月・市原市にて南総中遺跡の集中整理を行う。～3月

11月◇「先史」8号刊行。

昭和48年度
1973.4~74.3

4月・市原市、南総中遺跡の第2次集中整理を行う。
6月・千葉県千葉市、上の台遺跡第1次調査始まる。～1月
8月・千葉県勝浦市にて博物館実習（民俗調査）を行う。
・長野県望月町にて博物館実習（石仏調査）を行う。
9月・千葉県勝浦市にて博物館実習（民俗調査）を行う。
3月・菅ノ沢古窯址群第Ⅷ次調査を行う。

懇話

・大和久震平（山武考古学研究所）
『考古学のパイオニア』（3回継続）

昭和49年度
1974.4~75.3

4月・倉田芳郎先生、文学部教授となる。
5月・千葉県千葉市、上の台遺跡第2次調査始まる。～3月
・ " 上の台にて南総中遺跡第3次集中整理を行う
8月・勝浦市の民俗調査。
9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
10月・神奈川県横浜市、港北ニュータウンにて博物館実習
（民俗調査）始まる。
・千葉県香取郡干潟町、干潟桜井遺跡の調査を行う。
3月・菅ノ沢古窯址群第Ⅸ次調査を行う。

懇話

5月・量博満（上智大学助教授）
『パンチエン文化について』
6月・黒田和彦（東京大学助手）
『メソポタミアの古代遺跡について』
7月・佐原真（奈良文化財研究所考古室長）
『遺跡と遺物の分布をどう考えるか』
9月・岡本勇（立教大学講師）
『弥生時代の集落と墓制について』
10月・小林達雄（国学院大学助教授）
『遺跡と遺物の分布について』
12月・鈴木公雄（慶応大学助教授）
『貝塚の中の魚骨について』
1月・森浩一（同志社大学教授）
『天皇陵研究と考古学』
3月・都出比呂志（京都大学助手）
『土器研究における2,3の視点』



1976.4. 群馬県菅ノ沢古窯址群にて(10枚)

昭和50年度
1975.4~76.3

5月・干潟桜井遺跡第2次調査を行う。～12月
7月・上ノ台遺跡第3次調査開始。～2月
（上ノ台遺跡の調査は整理を含めて昭和55年(1980)まで）
8月・神奈川県横浜市、港北にて博物館実習（民俗調査）
9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
3月・群馬県太田市、菅ノ沢遺跡第Ⅹ次調査を行う。

4月 ◇「先史」第9号刊行。

懇話

9月・岡田茂弘（多賀城調査研究所）
『多賀城の調査の方法と成果』

昭和51年度
1976.4~77.3

5月 ◇駒沢大学にて第42回日本考古学協会総会
が開催される。
7月・東京都世田谷区、上之台遺跡の調査を行う。
9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
・神奈川県横浜市港北にて博物館実習（民俗調査）。
3月・菅ノ沢遺跡第11次調査を行う。
・群馬県太田市、巖穴山古墳の発掘調査を行う。

懇話

12月・小林三郎（明治大学助教授）
『関東における古式古墳と副葬鏡の諸問題』

昭和52年度
1977.4~78.3

5月・東京都町田市、武蔵岡遺跡の調査始まる。
9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
・神奈川県横浜市港北にて博物館実習（民俗調査）。
10月・長崎県佐世保市、地蔵平窯址の調査。
2月・武蔵岡遺跡第Ⅱ次調査を開始。
3月・巖穴山古墳第Ⅱ次調査を行う。
・群馬県太田市、大道東遺跡第1次調査開始。

懇話

9月・檜崎彰一（名古屋大学教授）
『三彩・緑釉』
・近藤義郎（岡山大学教授）
『埴の考古学』
・伊藤玄三（法政大学教授）

昭和53年度
1978.4~79.3

5月・武蔵岡遺跡第Ⅲ次調査を開始。～10月
9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
12月・長野県長野市、大室古墳群分布調査を行う。
2月・千葉県市原市にて博物館実習を行う。
3月・群馬県太田市、大道東遺跡第2次調査開始。
・東京都八王子市、石川天野遺跡第1次調査開始。
・神奈川県横浜市港北にて博物館実習（民俗調査）。

懇話

11月・石附喜美男（北海道大学教授）
『北大式と捺文土器』
12月・小出義治（神奈川歯科大学教授）
『歴史時代の土器』
11月 ◇「先史」第11号刊行。
3月 ◇「先史」第16号刊行。

昭和54年度
1979.4~80.3

- 4月・武蔵岡遺跡第IV次調査を開始。～12月
- 9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
- 10月・石川天野遺跡の第2次調査を行う。
- 2月・千葉県市原市にて博物館実習を行う。
 - ・神奈川県横浜市港北にて博物館実習（民俗調査）。
 - ・大道東遺跡第3次調査開始。

昭和55年度
1980.4~81.3

- 4月・武蔵岡遺跡第IV次調査を開始。～10月
- ・石川天野遺跡第3次調査開始。
- 8月・長崎県松浦市、松浦皿山窯予備調査を開始する。
- 9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
- 12月・長野県長野市、大室古墳群分布調査。
- 2月・松浦皿山窯址の本調査を行う。
 - ・千葉県市原市にて博物館実習を行う。
 - ・神奈川県横浜市港北にて博物館実習（民俗調査）。
 - ・群馬県太田市にて考古学実習を行う。

昭和56年度
1981.4~82.3

- 4月・石川天野遺跡A地区の調査。
 - ・夏期に考古学実習を行う。
 - ・武蔵岡遺跡A地区の調査開始。～10月
- 8月・松浦皿山遺跡（墓址）の調査を行う。
- 9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
- 2月・群馬県太田市、駒形遺跡南地区の調査。～3月
- ・千葉県市原市にて博物館実習を行う。
- ・神奈川県横浜市港北にて博物館実習（民俗調査）

昭和57年度
1982.4~83.3

- 4月・石川天野遺跡D地区の調査。～10月
- ・夏期に考古学実習を行う。
- 9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
- 10月・石川天野遺跡D地区の集中調査を開始。～3月
- 12月・第1回「歴史合同研究発表会」にて駒形遺跡発掘調査の成果について発表する。
- 2月・石川天野遺跡B地区の調査を開始。
- 3月・駒形遺跡南地区の集中調査を行う。

昭和58年度
1983.4~84.3

- 4月・石川天野遺跡C地区の調査。～10月
- ・夏期に考古学実習を行う。
- ・駒形遺跡南地区の集中調査を行う。
- 7月・東京都八王子市、創価大学太陽の丘遺跡の調査開始
- 9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
- 12月・石川天野遺跡C地区の集中調査を開始。～3月
- 3月・埼玉県上里町、三田地内1号古墳の調査を行う。

昭和59年度
1984.4~85.3

- 4月・石川天野遺跡A地区の調査。～3月
- ・2月に考古学実習を行う。
- ・創価大学太陽の丘遺跡の集中整理を行う。
- 9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
- 12月・石川天野遺跡A地区の集中調査を開始。～3月
- 2月・埼玉県熊谷市、入川遺跡の調査を行う。

昭和60年度
1985.4~86.3

- 5月・石川天野遺跡 地区の調査。～5月
- 7月・熊谷市にて入川遺跡の集中調査を行う。～9月
- 8月・埼玉県熊谷市にて大塚古墳測量実習を行う。
- 9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。
- 2月・埼玉県熊谷市、別府石田遺跡の調査を行う。
- 3月・埼玉県小川町一般調査開始する。

協議

- 9月・大川清（国士館大学教授）
『東大寺司造瓦所』
- ・佐藤達夫（東京大学助教授）
- ・都出比呂志（京都大学助手）
- 2月 ◇「先史」第17号、第20号刊行。



1982.10. 長野県望月町の石仏調査から

- 3月 ◇「先史」第18号、第21号刊行。

協議

- 9月・西谷正（九州大学助教授）
『新羅墓制の変遷』
- 9月 ◇「先史」第12号、第13号刊行。
- 2月 ◇「先史」第15号刊行。
- 3月 ◇「先史」第14号(5の1)、第22号刊行。

- 8月 ◇「先史」第19号刊行。

協議

- 11月・藤本強（東京大学教授）
『エフトウ村の初期農耕利用』
- 12月 ◇「先史」第14号刊行。
- 3月 ◇「先史」第23号刊行。

協議

- 5月・西田守夫（東京国立博物館）
『三角縁神獣鏡研究の課題』
- 3月 ◇「先史」第24号刊行。

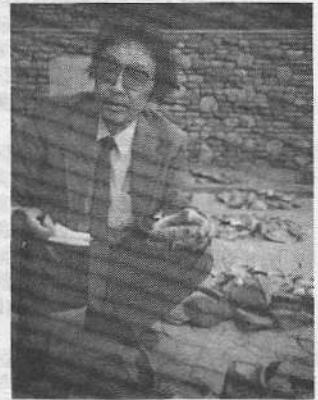
協議

- ・網千善教（関西大学教授）
『終末期古墳と火葬墓』

協議

- ・平井尚志（立正大学講師）
『紙の考古学』
- 3月 ◇「先史」第25号刊行。

昭和61年度 1986.4~87.3	<p>4月 駒沢大学にて第52回日本考古学協会総会が開催される。</p> <p>7月・埼玉県熊谷市、籠原裏古墳の調査を行う。</p> <p>・兵庫県伊丹市、有岡城跡の調査を行う。~10月</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。</p> <p>2月・埼玉県小川町にて第2次一般調査を行う。</p>	<p>招待講師 9月・林 健作（北海道大学教授） 『縄文の終末と弥生の開始』</p>
昭和62年度 1987.4~88.3	<p>7月・埼玉県上里町、高野谷戸遺跡第1次調査を行う。</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。</p> <p>2月・埼玉県小川町にて第3次一般調査を行う。</p>	<p>5月 ◇「先史」第26号刊行。</p> <p>招待講師 12月・池上悟（立正大学講師） 『横穴墓の変遷』</p>
昭和63年度 1988.4~89.3	<p>□この年から平成2年まで研究会新入生の入会なし。</p> <p>7月・高野谷戸遺跡第2次調査を開始する。</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。</p>	<p>招待講師 ・三宅敏之（立正大学講師） 『経塚』</p>
平成元年度 1989.4~90.3	<p>7月・高野谷戸遺跡第3次調査を開始する。</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。</p>	<p>招待講師 ・徐 天心（北京大学助手）</p>
平成2年度 1990.4~91.3	<p>7月・佐賀県有田町、南川原窯ノ辻窯址の調査を行う。</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。</p> <p>12月・佐賀県有田町の民俗調査を始める。</p>	<p>招待講師 ・佐原真（国立歴史民俗博物館副館長）</p>
平成3年度 1991.4~92.3	<p>□3年ぶりに新入生3名が入会する。</p> <p>7月・埼玉県上里町、寺西遺跡の調査を行う。~9月</p> <p>8月◇倉田芳郎先生、大韓民国ソウル大学に留学する</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。</p> <p>12月・佐賀県有田町の民俗調査。</p>	
平成4年度 1992.4~93.3	<p>7月・埼玉県小川町、細谷遺跡の調査を行う。~9月</p> <p>8月・佐賀県有田町の民俗調査。</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。</p> <p>10月・細谷遺跡の集中調査を行う。~9月</p> <p>3月◇倉田芳郎先生、韓国から帰国。</p>	
平成5年度 1993.4~94.3	<p>7月・兵庫県伊丹市有岡城址第132次調査を行う。10月</p> <p>・東京大学イタリア発掘調査に参加する。</p> <p>8月・佐賀県有田町の民俗調査。</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）</p> <p>11月・埼玉県小川町の青石墓石調査を始める。</p>	
平成6年度 1994.4~95.3	<p>4月・「考古学研究会」30年周年を迎える</p> <p>7月・佐賀県有田町、小溝上窯址にて金沢大学との合同調査を行う。~9月</p> <p>8月・佐賀県有田町の民俗・石仏調査。</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）</p> <p>12月・埼玉県小川町の青石墓石調査。</p>	
平成7年度 1995.4~96.3	<p>7月・愛知県南知多市、永昌寺にて南川原窯ノ辻遺跡の集中整理を行う。~9月</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）</p> <p>8月・佐賀県有田町の民俗調査。</p> <p>11月・埼玉県小川町の青石墓石調査。</p>	
平成8年度 1996.4~97.3	<p>4月・干潟桜井遺跡・南川原窯ノ辻遺跡の整理を行う。</p> <p>7月・愛知県豊田市甚八古墳群の調査を行う。</p> <p>8月・神奈川県平塚市、北金目遺跡で考古学実習を行う。</p> <p>9月・長野県望月町にて博物館実習（文書・石仏調査）。</p> <p>10月・ " 飯田市にて博物館実習（石仏分布調査）。</p> <p>11月・埼玉県小川町の青石墓石調査。</p>	



1992.5. 韓国、国立光州博物館にて、
(熊神史郎撮影)